

[給付様式1-③]

給付(新制度)

休止の異動願(届)

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

下記のとおり願出(届出)いたします。

| | | | | | | | | | | | | | |
|-------------------|-------------------------------------|--------|---|--|------|--|--|--|-------|-------------|--|--|---|
| 学校名 | | 東京工業大学 | | | 学籍番号 | | | | 届出年月日 | 20 年 月 日 | | | |
| 学部・学科 (課程・研究科) | | | | | フリガナ | | | | 生年月日 | 西暦 年 月 日 | | | |
| 奨学生 番号 | (旧制度)の「異動願(届)」は様式が異なります。別途作成してください。 | | | | | | | | 氏名 | 学年 | | | 年 |
| | 5 | 2 | 0 | | | | | | | | | | |

以下、該当する【休止】の種類及び留学時の身分(留学、在学等)を☑で選択。太枠は**必須**。

| | | | | |
|-----|--|------------------------------|-------------------------------|------------------------------|
| 記入者 | <input type="checkbox"/> 【休止(通常の休学)】 ※振込超過がある場合は休止処理ができないため、返戻が必要。 | | | |
| 奨学生 | <input type="checkbox"/> 病気 | <input type="checkbox"/> 一身上 | <input type="checkbox"/> 経済事情 | <input type="checkbox"/> その他 |
| 学校 | 休学日 | 20 年 月 日 | | |

【休止(留学)】

| | | | |
|-----------------------------|--|----------------------------|---------------------------------|
| 【留学情報】 学校記入欄。該当するものを☑で選択する。 | | 【留学情報】 記入上の注意点 | |
| 国名 | | | |
| 留学時の身分 | 休学 | | |
| 休学期間※1 | 20 年 月 日 ~ 20 年 月 日 | | ※1 振込超過がある場合は休止処理ができないため、返戻が必要。 |
| 国費情報※2 (ある場合のみ) | <input type="checkbox"/> 海外留学支援制度(協定派遣) <input type="checkbox"/> 官民協働海外留学支援制度 | | ※2 この2つ以外は「私費」として取扱い、記入不要。 |
| 第二種奨学金(短期留学)申請 | <input type="checkbox"/> 有 | <input type="checkbox"/> 無 | |

以下、学校記入欄

振込超過

| | | |
|---|-----------------|--|
| 振込超過 | 20 年 月 ~ 20 年 月 | |
| <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 | | |

※振込超過がある場合は異動の入力を行わず、「振込金受取書」のコピーとともに「休止の異動願(届)」を本機構に送付してください。組戻しを依頼した場合は入力せず送付してください。

上記記載のとおり相違ないことを証明いたします。

(学校の証明) 202 年 月 日

学 校 名 東京工業大学

関係課長※ 学生支援課長

※証明者は課長相当職以上の方としてください。

連絡事項記入欄

| |
|--|
| |
|--|

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務、奨学金貸与業務(返還業務を含む)及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

(機構使用欄)

| | | | | | | |
|--------|--------|-------|---|-----------------|-------|---|
| 最終振込年月 | 20 年 月 | 振込超過 | <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 | 20 年 月 ~ 20 年 月 | 要返戻金額 | 円 |
| 提出先 | | 郵送の要否 | | スカラAC入力 | | |
| 異動・補導係 | | 不要 | | 必要 | | |

異動願(届)を提出される方は、下記の確認・記入をお願いします。

退学・卒業・修了や休学の方は、後日連絡が取れる連絡先・書類送付先を記入して下さい。

留学の方は、大学のメールアドレス(@m.titech.ac.jp)あてに連絡するので記入不要です。

| | | | |
|---------------------------------|--------|------|--|
| 氏名 | | | |
| 住所 | 〒 | | |
| 電話番号 | | | |
| メールアドレス | | | |
| 連帯保証人氏名 (機関保証者は本人以外で連絡が取れる者) | (続柄:) | 電話番号 | |

留学の方は、当該留学のプログラム名をお知らせください。

| |
|--|
| |
|--|

< 貸与終了に係る異動 >

【退学】の方

上記の表に退学後の連絡先を記入して下さい。(後日、大学から書類を郵送します。)

在学猶予中の奨学金がある場合は、スカラネットより「在学猶予期間短縮願」を提出するか、窓口へ「在学届(在学期間短縮)」を提出して下さい。

【辞退】の方

卒業期までの返還期限猶予を希望する場合は、スカラネットから「在学猶予願」を提出するか、窓口へ「在学届」を提出して下さい。

【辞退(短縮卒業・修了)】の方

上記の表に卒業・修了後の連絡先を記入して下さい。学内進学する方は記入不要です。

在学猶予中の奨学金がある場合は、スカラネットより「在学猶予期間短縮願」を提出するか、窓口へ「在学届(在学期間短縮)」を提出して下さい。

(学内進学者は、進学後、改めて在学猶予の手続きをして下さい。)

< 休止 >

【休止(通常の休学)】の方

上記の表に休学中の連絡先を記入して下さい。

復学後は、「復活の異動願」による届出が必要ですので、窓口にお申し出ください。
届出しないと振込が再開しません。

【休止(留学)】の方

異動願(届)の【留学情報】欄も記入して下さい。

上記に当該留学のプログラム名をご記入ください。

留学中も連絡事項は大学のメールアドレス(@m.titech.ac.jp)にお送りします。

復学後は、「復活の異動願」による届出が必要ですので、窓口にお申し出ください。
届出しないと振込が再開しません。